

(様式第4号)

くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク活動報告書

令和2年3月31日

熊本市長 様

報告者 住所 熊本県上益城郡益城町寺中1363-1

氏名 公益財団法人再春館一本の木財団

理事長 葉玉 匡美

印



くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク制度要綱第5条の規定により、くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク活動報告書を提出します。

ふりがな		こうえきざいだんほうじんさいしゆんかん いっぽんのき ざいだん		登録番号	1号
団体名		公益財団法人再春館一本の木 財団			
代表者	職名	理事長		所属	<input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 行政機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (公益財団法人)
	ふりがな	はだま まさみ			
	氏名	葉玉 匡美			
内容		<p>【活動名】再春館一本の木キッズクラブ (熊本市内)</p> <p>【日時】平成31年 4月21日 (日) 春の立田山生きもの観察会 令和元年 7月28日 (日) 夏の立田山生きもの観察会 令和元年11月10日 (日) 秋の立田山生きもの観察会 令和 2年 1月19日 (日) 冬の立田山生きもの観察会 令和 2年 2月 9日 (日) 生きもの観察会まとめ</p> <p>【場所】立田山夏の森、立田山野外保育センター「雑草の森」</p> <p>【参加人数】再春館一本の木キッズクラブ 40名 学生ボランティア 12名 自然観察くまもと 12名 財団スタッフ 4名</p> <p>【活動内容等】 (上記の詳細と熊本市外の2つの活動内容については別紙のとおり)</p> <p>【活動名】親子の自然体験学習会①草原の生きもの観察と阿蘇火山博物館</p> <p>【日時】令和元年5月25日 (土)</p> <p>【場所】阿蘇火山博物館、草千里ヶ浜</p> <p>【参加人数】熊本市周辺の親子29名</p> <p>【活動名】親子の自然体験学習会②山都町のムササビ観察会</p> <p>【日時】令和元年10月26日 (土)</p> <p>【場所】男成神社</p> <p>【参加人数】熊本市周辺の親子26名</p> <p>【活動内容等】 (上記2つの親子の自然体験学習会の詳細は別紙のとおり)</p>			

- ・記入欄が足りない場合、この用紙をコピーして記入してください。
- ・活動報告書の記載事項を満たす内容であれば、別様式でも活動報告書とみなすことができます。

1. 再春館一本の木キッズクラブ

未来を担う子供たちが熊本の豊かな自然の中で生きものに触れ合うなど、自然の大切さを学習するクラブです。熊本市の立田山で四季の観察を行うと共に、水俣市や荒尾市といった熊本を代表する生物豊かな自然環境を学習しました。

再春館一本の木キッズクラブ クラブ員 40名

協力：自然観察指導員熊本県連絡会 12名

ボランティア（中・高・大学生等） 14名

後援：環境省九州地方環境事務所、熊本県、熊本市

【令和元年度 日程】

クラブ活動開催日	場 所	内 容
4月21日（日）	熊本市（立田山周辺）	春の生きもの観察会
7月28日（日）	熊本市（立田山周辺）	夏の生きもの観察会
9月8日（日）	水俣市（熊本県環境センター）	磯の生きもの観察会
11月10日（日）	熊本市（立田山周辺）	秋の生きもの観察会
12月15日（日）	荒尾市（荒尾干潟水鳥・湿地センター）	野鳥観察と海岸の清掃活動
1月19日（日）	熊本市（立田山周辺）	冬の生きもの観察会
2月9日（日）	熊本市（立田山周辺）	生きもの観察会まとめ
3月8日（日）	熊本市（熊本城ホール）	発表会・修了式

※2020年3月8日（日）の発表会・修了式は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を鑑み、中止といたしました。

① 四季を通した立田山の観察会

熊本市が平成 28 年 3 月に作成した生物多様性戦略で、未来に残したい熊本の自然に選定されている「立田山」。身近な動植物、希少な動植物、外来生物など生物の多様性が観察できる場所です。

今年度は新たにメンバーを追加して 40 名 6 班で、班で決めた一本の木を 1 年間を通して観察し、立田山の四季の生きものを観察した他、活動拠点である立田山野外保育センター「雑草の森」の敷地内に許可を得て自動撮影カメラと巣箱を設置しました。

場所：立田山夏の森、立田山野外保育センター「雑草の森」（熊本市）

【ボク・わたしの一本の木】

班で 1 つの木を選んで、春・夏・秋・冬の木の変化を観察しました。



木の上にいる生きものを観察



きのこ採取



ドングリ笛、うまく鳴らせるかな？

【こんな生きものを観察したよ！！】



夏に捕まえたカブトムシ



秋は色々なドングリがいっぱい！！



冬、樹液にメジロが集まっていた！

【巣箱と自動撮影カメラ】

巣箱を設置しました。果たして居住してくれる鳥はいるのかな？自動撮影カメラはバードバスや土が荒らされた跡、木の穴の前などに自動撮影カメラを設置。果たして何が映っているのかな？



春の観察会では既にヤマガラが！



立田山で問題になっているイノシシ



巣箱を壊した犯人は！？

②水俣の磯の生きもの観察会

午前は不知火海の磯の生きものを観察し、班に分かれて発見した生きもののビンゴゲームを行いました。
午後からはリサイクルできない瓶を細かく砕いて絵を描くり・グラスアートを体験しました。

後 援：環境省九州地方環境事務所、熊本県、水俣市

協 力：熊本県環境センター

場 所：熊本県環境センター（水俣市）

参加者：再春館一本の木キッズクラブ 35名、ボランティア 8名



海岸にて磯の生きもの観察



石の下にはどんな生きものがいるのかな



海の中にもいるのかな



リ・グラスアート体験



みんな真剣に制作しています



素敵なり・グラスアートができました

■子供たちと学生ボランティアの感想 ■

- ・すべったりしたけど、ナマコテイコクを見つけたのでよかったです。
- ・見たこともない生き物が見れて良かったです。ムラサキクルマナマコがぶにぶにされていて気持ちよかったです。他にもいろいろな生き物を見たいです。
- ・初めてリグラスアートをして、とても楽しかったです。
- ・リグラスアートがかんたんそうでむずかしかった。
- ・海の生きもの観察で新しい発見があったのでよかったです。リグラスアートは、少し難しかったけど面白かったです。
- ・自分では生きもの観察はしないから、この機会に小学生ぶりにできて自然を感じる事ができて、リフレッシュできてうれしかったです。また、環境問題について学び、将来どの大学に行くかの選択肢が増えました。今日学んだことを日々の生活で生かしていきたいです。

③ 荒尾干潟の野鳥観察会

今年 8 月に開館した荒尾干潟水鳥・湿地センターで野鳥観察を行いました。当日は荒尾干潟 Jr レンジャーの子供たちと一緒に活動しました。午前中は荒尾干潟の海岸に出て野鳥を観察し、海岸の清掃を行いました。午後からはデコパージュした貝殻キーホルダーやマツボックリのクリスマスオーナメントを制作しました。

後 援： 環境省九州地方環境事務所、熊本県、荒尾市

協 力： 荒尾干潟賢明・利活用協議会

場 所： 荒尾干潟水鳥・湿地センター（荒尾市）

参加者： 再春館一本の木キッズクラブ 29 名、学生ボランティア 8 名、
荒尾干潟ジュニアレンジャー12 名



野鳥観察



海岸清掃



たくさんのゴミを拾いました



デコパージュ作り



かわいいデコパージュが完成



荒尾干潟 Jr レンジャーのみんなと記念撮影

■子供たちと学生ボランティアの感想 ■

- ・ 今日ゴミを拾ってたくさん拾ったはずなのに、まだまだゴミがたくさんあったから、ポイ捨てをする人がたくさんいるんだと実感した。けど、いろんな生きものを見つけられたし、よかったのもあったから楽しかった。
- ・ 海岸清掃の時に、皆がよく知っているパッケージのゴミが落ちていて驚きました。TV やインターネットで見るとよりも実際に来ると実感がわいて、皆ポイ捨てをしなくなると思うので、とても良い活動だと思いました。
- ・ デコパージュやマツボックリでツリーを作るのが楽しかったから、またやりたいと思いました。なみの音がする貝やいろんなまよりの貝を見たり、拾ったりすることができてよかったし、楽しかったです。みたことのない鳥がたくさんいて、みるのができてよかったし、うれしかったです。

2. 親子の自然体験学習会

親子で熊本の自然環境について体験し、学ぶ、自然体験学習会です。

①草原の生きもの観察と阿蘇火山博物館

熊本市内は 30℃を超える真夏日でしたが、阿蘇山頂は 20℃前後の過ごしやすい陽気でした。ミヤマキリシマが見頃で、糞中や水の中の生き物などたくさん観察できました。阿蘇火山博物館では3月にオープンした阿蘇山上ビジターセンターの見学や映画鑑賞、カルデラ実験を行いました。

後援：熊本県県北広域本部阿蘇地域振興局、阿蘇市

協力：(公財)阿蘇火山博物館久木文化財団、(一財)自然公園財団阿蘇支部

日時：令和元年5月25日(土曜日)10:00~15:00

場所：阿蘇火山博物館、草千里ヶ浜(阿蘇市)

参加者：熊本市周辺の親子29名

【草千里ヶ浜の生きものを観察】



草千里ヶ浜の生きもの観察



糞虫探し



トノサマガエル捕まえた!!

【阿蘇火山博物館内を見学】



火山博物館内にできたビジターセンター



カルデラ体験



みんなで記念撮影!!

■参加者の感想■

- ・雄大な草千里をゆっくりと散策ができ、大変有意義な時間を過ごせました。改めて阿蘇の自然の豊かさを再確認すると共に、守り続けていくことの大切さを肌と感じました。
- ・少し暑かったけど、とても楽しかった。センチコガネは初めて見ました。センチコガネの役割についても、学ぶことができ、良かったです。
- ・きれいな景色を見ながら食べる美味しいお弁当は最高でした。阿蘇の良さを再発見、新発見しました。烏帽子岳や草千里も説明してもらいながらだったので、親子で楽しめました。

②山都町のムササビ観察会

ムササビは日本の固有種であり、本州、四国、九州に生息します。熊本県では準絶滅危惧種になっています。山都町の男成神社は杉の大木に囲まれた自然豊かな鎮守の森です。この森に生息するムササビの生態について学習し、ムササビの巣穴や食痕を探して、夜に活動するムササビを観察しました。

後援：熊本県、山都町教育委員会

協力：矢部郷自然観察会、男成神社

日時：令和元年10月26日（土曜日）16：00～19：30

場所：男成神社（山都町）

参加者：熊本市周辺の親子 26名

【ムササビの学習】



男成神社でムササビについて学習



ムササビの痕跡探し



ムササビの巣穴探し

【ムササビの観察会】



ムササビ観察開始



ムササビ見つけた！！



みんなで記念撮影

■参加者の感想■

- ・ムササビがとてもかわいかった。犬みたいだった。リスにもにていた。木にいたり、きたりしておもしろかった。
- ・私はムササビの滑空を7回も見る事ができたので良かった。また、自然を守ることの必要性を改めて感じることができた。
- ・ムササビを初めて生で見ることができて良かったです。ムササビの飛んだところを見ることができてうれしかったです。また、参加したいです。